

出 願 書 類

1. 入学願書
2. 履歴等調書
3. 研究計画書(1)(2)
4. 承諾書(社会人)
5. 健康診断書
6. 長期履修学生申請書
7. 履歴書(留学生)
8. 旅券または渡航証明書貼付用紙(留学生)
9. 身元保証人同意書(留学生)
10. 在留状況調査書(留学生)
11. 日本語能力証明書(留学生)

選出区分と注意事項

書類名	提出区分	書類の要件および作成上の注意事項等
入学志願票	共通	(1)本大学院所定の用紙を使用してください。 (2)入学志願票 (A 票)、受験票 (B 票)、整理票 (C 票) は切り離さないで提出してください。 (3)写真: 3 ヶ月以内に撮影した、鮮明な同一の証明写真 (縦 4cm × 横 3cm) 2 葉を、A 票と C 票に貼付してください。
入学願書	共通	本大学院所定の用紙を使用してください。
成績証明書	共通	最終出身大学のものを提出してください。 ※他の研究科を修了または修了見込みの者は、その書類も併せて提出してください。
卒業証明書 (卒業見込みを含む)	共通	最終出身大学のものを提出してください。 ※他の研究科を修了または修了見込みの者は、その書類も併せて提出してください。
履歴等調書	共通	本大学院所定の用紙を使用してください。
研究計画書 (No.1・No.2)	共通	(1)本大学院所定の用紙を使用してください。 (2)研究テーマおよび研究内容の概要を記述してください。
承諾書	社会人	本大学院所定の用紙を使用してください。 ※現に企業、官公庁、学校等に在職している者のみ提出してください。
健康診断書	共通	(1)本大学院所定の用紙を使用してください。 (2)医療機関で入学試験日前 3 ヶ月以内に証明を受けたものを提出してください。
長期履修学生申請書	共通	本大学院所定の用紙を使用してください。 ※長期履修学生制度を申込み場合に提出してください。
受験票 送付用封筒	共通	長形 3 号の封筒を準備してください。 受験票送付用として封筒を使用しますので受験者の連絡先住所・氏名を明記し、410 円分の切手 (速達料金) を貼付してください。
語学試験免除の 条件を証明する書類	一般	一般選抜の語学試験の選考方法を参照のうえ、出願期間内に提出してください。 ※英語の語学試験免除を希望する者は、提出してください。
<p>留学生の志願者は、上記の書類以外に次の書類を提出すること。</p> <p>(1)履歴書 (本大学院所定の用紙によること。)</p> <p>(2)旅券または渡航証明書貼付用紙 (本大学院所定の用紙によること。)</p> <p>(3)身分証明書</p> <p>1) 国外居住者: 当該外国公館または当該外国政府機関が発行する証明書。</p> <p>2) 国内居住者: 在留カードまたは在留資格証明書の写し。</p> <p>(4)財団法人日本国際教育協会等が発行する日本留学試験・日本語能力試験の成績通知書または出身大学等が発行する日本語能力に関する証明書。</p> <p>(5)身元保証人の同意書 (本大学院所定の用紙によること。)</p> <p>1) 身元保証人は留学生の入学後における学費および一身上に関する一切の責任を負うことのできる者。</p> <p>2) 保証人は独立した生計を営む者 2 名とし、1 名は父母またはこれに準ずる者とし 1 名は日本国内に居住する成人とする。但し、外国人で短期在留者は除く。</p> <p>(6)在留状況調査票 (本大学院所定の用紙によること。)</p> <p>(7)日本語学校の出席証明書 (日本語学校に通っていた外国人のみ提出すること。)</p>		

(注 1) 外国語で作成された証明書等には、必ず日本語訳または英語訳を添付してください。

(注 2) 出願書類は、理由の如何に関わらず返却しません。

2年コース

入学願書

令和8年度 仙台大学大学院スポーツ科学研究科

ふりがな				男	受験番号	※		
氏名				女	出願区分	前期 ・ 後期 (○で囲む)		
生年月日	西暦	年	月	日生	(2026年4月1日現在で満 歳)			
志望領域	1. 保健体育科教育領域 2. 現代武道領域 3. スポーツマネジメント領域 4. スポーツコーチング領域 5. スポーツ情報戦略・マスメディア領域 6. トレーナー領域 7. 運動・スポーツ栄養学領域 8. 健康福祉領域 9. 子ども運動教育領域							
出願資格	大学卒業 (卒業見込)	(国立・公立・私立)					大学	
		学部					学科 ・ 課程	
	西暦 年 月 (卒業・卒業見込み)							
現職等	職種等							
	勤務先	名称						
		住所等	〒 都道府県					
TEL () - /FAX () -								
現職経験年月数 (2025年3月31日現在)		年	月	承諾書	(有 ・ 無)			
連絡先	現住所	〒 都道府県						
		TEL () - /FAX () -						
	帰省先等住所	〒 都道府県						
TEL () - /FAX () -								
その他緊急連絡先		携帯電話 - - その他 (E-メールアドレス等)						

(注) ※印の欄は記入しないこと。

仙台大学大学院

2年コース

履 歴 等 調 書

※
受験番号

ふりがな		男・女	志望領域	領域		
氏 名			生年月日	西暦	年	月 日
					(歳)	
学 歴			職 歴			
年 月	高等学校卒業		年 月～	年 月		
年 月			年 月～	年 月		
年 月			年 月～	年 月		
年 月			年 月～	年 月		
年 月			年 月～	年 月		
年 月			年 月～	年 月		
本大学院志望の動機						
卒業論文(修士論文)名とその概要	題 目：					
	提出先：	大 学 大学院	学 部 研究科	専 攻 コース	指 導 教 員 名	
	概 要：					
現在までの研究活動の概要						
スポーツ活動	活動内容					
資格	体育・スポーツ活動に関する資格・教員免許状					
社会的活動						

(注) ※印の欄は記入しないこと。

仙台大学大学院

研究計画書(1)

		※ 受験番号		
試験区分	・ 一般選抜 ・ 社会人選抜 ・ 留学生選抜			
志望領域	領域			
希望指導教員	(希望指導教員と事前に連絡を取り、承諾後に記入してください。)			
ふりがな		生 年 月 日	西暦	年 月 日生
氏名			(歳)	男・女
1. 計画した研究の名称 (title) 計画した研究がどんなものかを端的に示す名称を記載してください。				
2. 研究の背景 (background) この研究を志すに至った動機、問題の所在、社会的意義等を記してください。				
3. 研究の目的 (research objectives) 研究により明らかにしたい事柄を簡潔かつ具体的に説明してください。				
(次頁に続く)				

- (注) 1. ※印の欄は記入しないこと。
 2. 該当・印を○で囲むこと。
 3. 楷書(日本語・自筆)で記入すること。

研究計画書(2)

※ 受験番号

氏名	
3. 研究の目的（前頁の続き）	
4. 方法（research principles or research methods） 採用予定の研究手法（質問紙法、実験法、観察法、事例研究、理論分析、フィールドワーク等）、研究対象、研究期間や手順について、できるだけ具体的に説明してください。	
5. 予想される結果（expected results）予想される研究結果とその意義について具体的に記述してください。	
6. 参考文献（references）本研究計画書の作成にあたり、参考にした文献等を挙げてください。	

- (注) 1. ※印の欄は記入しないこと。
2. 楷書（日本語・自筆）で記入すること。

※印の欄は記入しないこと。

※ 受験番号	
-----------	--

承 諾 書

令和 年 月 日

仙 台 大 学

学 長 高 橋 仁 殿

下記の者が、令和8年度仙台大学大学院スポーツ科学研究科を受験し、合格後は貴大学院に入学することを承諾いたします。

記

職 名 _____

氏 名 _____

〒

住 所 _____

電 話 () _____

所属機関名 _____

代表者氏名 _____ (印)

〒

所 在 地 _____

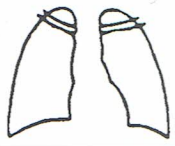
※印の欄は記入しないでください。

健康診断書

※ 受験番号	
-----------	--

※	※	判定	※	検査不要・要再検査
ふりがな 氏名		性別 男・女	生年月日	西暦 年 月 日
現住所		出身大学	国立 公立 私立	大学（卒業・見込） 大学院（修了・見込）

診 断 事 項

身長	cm	体重	kg	血圧	mmHg
尿所見	蛋白（-±+）・潜血（-±+）・糖（-+）				
胸部 X 線 検 査	エックス線像		視力	右（ ）	左（ ）
	直接 (撮影年月日)	間接 (撮影番号)	身体・ 精神 障 害	区 分	異常の有無
				運 動	無 ・ 有
				聴 覚	無 ・ 有
言 語				無 ・ 有	
			精 神	無 ・ 有	
所 心 電 見 図	異常なし	形態（ ） 伝導（ ） 他（ ）	異常の場合の 具体的内容		
所見あり	要 再 検 査 特 観 察 と せ ず 問 題 と 正 常 範 囲				
主 な 既 往 歴	循環器疾患	無・有（ ）	主 な 現 病 歴	(入学後の健康管理上注意すべき疾病の有無とその内容)	
	呼吸器疾患	無・有（ ）			
	腎・泌尿器疾患	無・有（ ）			
	アレルギー性疾患	無・有（ ）			
	各種外傷	無・有（ ）			
	その他（ ）				
その他					

診断の結果上記のとおり相違ないことを証明する。

令和 年 月 日 住所(所在地)
医療機関名
医師の氏名

印

記 入 の 注 意

- ※欄には記入しないこと。
- 身体・精神障害の欄については、異常の有無を○で囲みその具体的内容を記入すること。なお、聴覚に異常のある場合は、オーディオメータ検査の結果を添付すること。
- エックス線検査の欄については、直接撮影の場合は、撮影年月日を、間接撮影の場合は撮影番号を記入すること。
- 主な既往症の欄は、該当疾患を○で囲み罹患時の年齢を記入すること。
- その他特記事項の欄は内部疾患・運動疾患および精神疾患で治療を要すると認められるもの、または特に注意を要すると認められる問題を記入すること。
- 検査方法等は学校保健法施行規則の定めるところによること。

(注) 本健康診断書は入学試験日前3ヶ月以内に作成したものに限り。

長期履修学生申請書

令和 年 月 日

仙 台 大 学

学 長 高 橋 仁 殿

研究科名 _____

専 攻 名 _____

受験番号 _____

氏 名 _____ 印

長期履修学生として承認いただきたく、下記のとおり申請します。

記

1. 長期履修学生として申請する教育課程および履修期間

・1年コース ・2年コース

入 学 年 月 令和 年 月から

修了予定年月 令和 年 月までの () 年間

2. 申請をする理由

(外国人出願者用)
(for foreign applicants)

履 歴 書

Curriculum Vitae

受験番号
※

氏 名	ふりがな			男 (M) ・ 女 (F) Sex	生年月日 Date of Birth	年 月 日	年齢 Age		国 籍 Nationality		在留資格 Resident Status	
	ローマ字	Family Name First Name Middle Name										
学 校 教 育 Education	学校名・所在地 Name and Address of School			正規の修学年数 Officially Required Number of Years of Schooling	入学および卒業年月 Year and Month of Entrance and Completion	修業年数 Period of Schooling	専 攻 科 目 Major Subject if any		学 位 ・ 資 格 Diploma or Degree Awarded			
初 等 教 育 Elementary Education 小 学 校 Elementary School	学校名 Name 所在地 Location			年 yrs	入学 from 卒業 to	年 yrs	/		/			
中 等 教 育 Secondary Education 中学および高校 Secondary School	中学 Lower	学校名 Name 所在地 Location		年 yrs	入学 from 卒業 to	年 yrs	/		/			
	高校 Upper	学校名 Name 所在地 Location		年 yrs	入学 from 卒業 to	年 yrs	/		/			
高 等 教 育 Higher Education 大 学 Undergraduate Level	学校名 Name 所在地 Location			年 yrs	入学 from 卒業 to	年 yrs	/		/			
高 等 教 育 Higher Education 大 学 院 Graduate Level	学校名 Name 所在地 Location			年 yrs	入学 from 卒業 to	年 yrs	/		/			
以上を通算した全学校教育就学年数 Total Number of Years of Schooling as given Above				年 yrs	TOTAL		年 yrs	/				
休学等、在籍中に修学を中断した期間（理由） Periods of interruption of studies, if any from _____ 年 yr., _____ 月 mon. ~ to _____ 年 yr., _____ 月 mon. (_____)												

	研 究 機 関 名 Name of Research Institution	所 在 地 Address	身 分 Status	研 究 期 間 Duration of Research	年数 yrs
研 究 歴 Research Activities				~	
				~	
				~	

記入は、日本語又はローマ字体を用いてください。 Please type or print in Japanese or English

旅券または渡航証明書貼付用紙

在留資格・期限		旅券番号・上陸年月日	外国人登録番号
資格	No.	No.	
期限	年 月 日上陸	届出	
旅券または渡航証明書の写し糊付欄	<p>1 署名、生年月日、写真、旅券番号、在留資格、期間のページをコピーしてください。</p> <p>2 左太線・点線枠内に糊付けをしてください。</p> <p>3 これ以外のサイズは拡大または縮小してコピーをしてください。</p>		

(注) 1. ※印の欄は記入しないこと。

〔外国人留学生・外国人学生〕

身元保証人同意書

仙 台 大 学 長 殿

学生氏名 : _____

学生国籍 : _____

生年月日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日

私は上記の者が仙台大学大学院外国人留学生として日本に在留中は、責任をもって下記事項の保証に同意します。

1. 本人が学業に専念するよう監督すること。
2. 本人が学費、生活費および帰国旅費を支払えない場合、上限180万円の負担。
3. 本人が日本国法令上関係するあらゆる場合の身元引き受け。

●保証人氏名 : _____

現住所 : _____

電話番号 : _____

本人との関係 : _____

保証人が外国籍の場合の在留資格・期限

在留資格 : _____ 在留期限: _____ 年 _____ 月 _____ 日

日付 : _____ 年 _____ 月 _____ 日 署名(印): _____ 印

●保証人氏名 : _____

現住所 : _____

電話番号 : _____

本人との関係 : _____

保証人が外国籍の場合の在留資格・期限

在留資格 : _____ 在留期限: _____ 年 _____ 月 _____ 日

日付 : _____ 年 _____ 月 _____ 日 署名(印): _____ 印

(注) 学生欄は学生本人、保証人欄はそれぞれの保証人が直筆で記入すること。

仙台大学大学院

[外国人留学生・外国人学生]

3. 緊急時の連絡先

氏名		国籍	
生年月日	西暦 年 月 日 ()歳	志願者との関係	
現住所	〒 TEL () 携帯電話 ()		
勤務先	役職 ()	所在地 〒	TEL ()

4. 日本語学習について

日本語の学習方法	・日本の日本語学校 ・本国の日本語学校 ・その他			
日本語学習歴	学校名	所在地	在学期間	年数
			年 月 ・入学 年 月 ・卒業 ・見込	
			年 月 ・入学 年 月 ・卒業 ・見込	
			年 月 ・入学 年 月 ・卒業 ・見込	
			年 月 ・入学 年 月 ・卒業 ・見込	
私費統一試験	・受けた (文化系・理科系 点) ・受けていない			
日本語能力試験	・受けた (級 点) ・受けていない			

5. その他

何によって本大学院を 知りましたか？	・日本語学校の先生 ・先輩 ・友人 ・マスコミ ・新聞 ・雑誌 ・その他 ()
大学院修了後の予定	日本に在留 [・就職 ・進学 ・その他 ()] ・帰国する

- (注) 1. 該当・印を○で囲むこと。
 2. 日本語学校に通っていた者は、その出席証明書も添付すること。
 3. 楷書(日本語・自筆)で記入すること。

[外国人留学生・外国人学生]

日本語能力証明書

CERTIFICATE OF JAPANESE LANGUAGE ABILITY

日本語にて記入してください。(Please fill out in Japanese.)

■ 志願者 (Applicant)

氏名 Full Name	
国籍 Nationality	
出身大学 Last University Graduated	

■ 日本語能力 (Japanese Ability)

能力	評価	熟達程度を○でかこむこと (Circle the appropriate word)			
		優 Excellent	良 Good	可 Fair	不可 Poor
聴解能力 Listening Comprehension Ability					
読解能力 Reading Comprehension Ability					
会話能力 Speaking Ability					
筆記能力 Writing Ability					
文字知識 Knowledge of Japanese Characters					
総合評価 Overall Evaluation					
特記事項 Additional Comments					

以上上の評価は専門性の高い大学院の授業に対応できるレベルであること。

The evaluation of fair or better represents the level that can fully comprehend and follow the highly specialized course work of the graduate school.

■ 日本語能力の証明 (Certification of the Japanese language ability)

上記のとおり志願者の日本語能力を証明します。

I hereby certify that the above-mentioned applicant is competent in the Japanese language.

日付 (Date of Guarantee)

年 (Year)

月 (month)

日 (day)

氏名 Full Name	
所属機関・職位 Name of Institution and Position	
メールアドレス Email Address	